

## 平成 23 年度・第 3 回臨時班長会議議事録

社団法人 岐阜県臨床検査技師会

日時 平成 24 年 3 月 15 日 (木) 18:30~20:30

場所 岐阜市藪田南 3-5-10 技師会事務所

出席者 永井・近藤・加藤・宮部・森・浅野(敦)・渡邊・八木・日比・牛丸・横山  
兼子(会計) 12 名

委任状 なし

1. 副会長・部長挨拶
2. 次年度以降の班長・副班長・精度管理担当者の最終報告(生理・血液研究班については一部調整中)。
3. 中部圏支部学会における部門別研究班企画のスケジュールについて会場の説明・時間配分について審議した。大筋の案は決定したが第 4 会場について別会場での変更が可能かどうか事務局に確認することにした。
4. 次年度からの岐臨技研修会で 1 研修会につき定額 5 万円を最大 20 研修会まで助成する日臨技「生涯教育推進研修会助成金」は詳細が不明のため確認でき次第案内するが、来年度は交付金収入がないため、春・秋季拡大研修会・岐阜県医学検査学会・精度管理調査報告会の 4 回は使用し、残り 16 回について 1 研究班 2 回使用することで 100 万円の日臨技収入を獲得するよう指示した。
5. 来年度以降における部門別研究班研修会の無料化について、岐臨技会員・賛助会員は無料。県外会員・日臨技会員は 300 円。非会員は 2,000 円。拡大研修会・岐阜県医学検査学会は 1,000 円の金額に減額した。来年度の参加費の領収書も配布した。無料化の条件としては、今年度よりも来年度の参加人数の増加、非会員の入会については原則 2000 円徴収し岐臨技への PR が条件となっている。
6. 平成 24 年度学術部事業の計画 について  
春季(西濃)拡大研修会 西濃地区担当で開催  
「チーム医療」をテーマとし微生物・臨床化学・免疫血清合同研究班が担当する。・市民公開講座も開催する。終了後は第 1 回定期総会を開催。  
秋季拡大研修会は中濃地区が担当で、生理・一般・市民公開講座を予定する。  
平成 24 年度岐阜県医学検査学会について順番では東濃地区開催予定ですが、中部圏支部学会を開催したことで開催済みとして、繰り上げて岐阜地区が開催すること理事会として承認したので報告した。
7. 現在の研究班の手持ち金額について確認した。該当研究班には現金書留を配布した。兼子会計より今年度の決算について各研究班長から 3/28 まで事務局まで送金完了するよう指示された。

8. 「臨床化学研究班」・「免疫血清研究班」は統合して「臨床化学免疫血清検査研究班」として来年度から活動することに決定した。又、「細胞診研究班」は「細胞研究班」に名称を統一することにした。
9. 部門別研修班研修会における精度管理報告会の基礎 20 点について報告した。来年度から定期総会が年 1 回となり、基礎点の獲得が困難のため精度管理調査に係る部門別研究班研修会は基礎点 20 点でお願いした。又、3 月中に生涯教育の申請を完了するように各研究班長にお願いした。
10. 平成 24 年 6 月 23 日にグランヴェール岐山で開催される岐臨技 60 周年記念事業において県知事表彰の件で班長歴 5 年以上には特別表彰を授与することを報告した。  
1995 年からの会員名簿での調査の結果、県知事表彰に該当している方以外では、病理班長 浅野技師・血液班長 横山技師・臨床化学班長 渡邊技師の 3 名が該当するので報告した。
11. 学術誌・岐阜県臨床検査技師会誌について最終報告をした。日臨技における平成 23 年度各種表彰候補者選考結果があり、岐阜県から「特別奨励賞」として岐阜大学医学部附属病院の星 雅人技師の投稿が該当となった。

以 上

署名人 \_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印

\_\_\_\_\_ 印